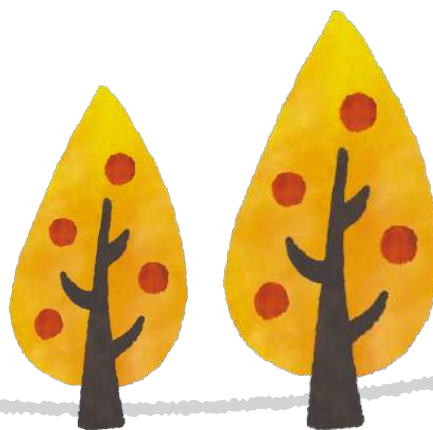


目 次

■ 第59回IHC会議（EIGA主催）に参加	1
■ 医療ガス容器点検キャンペーンのご協力のお願い 実施期間：2026年10月1日～11月30日	3
■ 令和8年度「医療安全推進週間」について	4
■ 「高圧ガスハンドブック第5次改訂版」販売開始のお知らせ	5
■ 高圧ガス取扱／譲渡提供等における化学物質管理者の専門講習開催 について	7
■ ウェブサイト掲載お知らせ一覧 —2026年8月15日～10月15日—	8
■ 気ままにコラム	10



第59回 IHC会議（EIGA主催）に参加

世界の産業ガス業界では、各地域の協会が作成する安全基準の内容をそろえる「国際整合化」の取り組みを進めています。その調整の場であるIHC（International Harmonization Council）の第59回会議が、8月25日と26日にドイツ、バート・ゾーデンのMesser社オフィスで開催されました。参加者は、AIGA（アジア）1名、CGA（アメリカ）3名、EIGA（ヨーロッパ）3名、MEGA（中東）1名、JIMGA（日本）3名（JIMGA事務局2名：新井常務理事、山西常務執行役員、国際委員会1名：瓦林）に加え、IOMA-GC（International Oxygen Manufacturers Association - Global Committee：国際酸素製造者協会-国際委員会）のオブザーバー6名（Air Liquide、Air Products & Chemicals、Linde、Messer Group、Nippon Sanso Europe）の総勢17名でした。

会議は、EIGAのJan Strybolさんの開会の挨拶と、会場を提供したMesser GroupのTarek El Hawaryさんの歓迎の挨拶で始まりました。

各地域の安全と規制の動き

AIGAからは、2026年上半期に従業員の死亡事故はなかった一方、二輪車運転者など第三者が亡くなる事故が7件に増えたとの報告がありました。第1四半期には労働災害（RI：Recordable Injury）も急増し、その約3分の1は協力会社の作業員でした。中国河南省義馬のASU（空気分離装置）倒壊事故を受けた中国国内の基準化作業は現在も続いており、対象が「保安検査」から「保安管理」へと広がったとのことでした。

EIGAからは、容器バルブに含まれる鉛がEUの包装規則の上限を超える問題について、安全上の要求から技術的に代替手段がない場合には制限を適用しない考えが欧州委員会から示されたとの報告がありました。有機フッ素化合物（PFAS）の規制は、欧州化学品庁の委員会が2026年末までに最終意見案をまとめる見込みです。また、2027年版の欧州危険物道路运输協定（ADR）で、バッテリー車両に使われる継目なし鋼製容器の再検査周期を15年とする決議が得られたことも紹介されました。

CGAからは、米国の危険物規則の改正の大半が2026年9月3日に施行されることや、前回会議以降に18文書を発行したことが報告されました。

JIMGAからは、2025年の国内の労働災害統計を報告しました。死傷者数は48名と過去10年で最多となり、支燃性ガス設備でのバルブの誤操作と、顧客先の精留塔からの墜落による2件の死亡災害が発生しました。度数率（労働災害の発生頻度を示す指標）は0.90で、製造業平均の1.33を下回っているものの、緩やかな上昇傾向にあります。あわせて、10月の長期停滞容器回収キャンペーンや、国際整合化文書4件の和訳版を8月に発行したことも紹介しました。

MEGAからは、UAEやサウジアラビアで当局による規則の採用と施行が進んでいること、会員数が年内に75社となる見込みであること、11月にドバイで第2回年次会議を開くことが報告されました。IOMA-GCの報告では、MEGAの技術委員長を今後IOMAの会議に招くことが紹介されました。

エネルギー転換に向けた基準づくり

EIGAからは、「高圧水素ガス輸送車両の水素漏洩管理（仮題）」の基準作成要望が提出されました。国際整合化を進めると発行が遅れるとの懸念から、EIGAが単独で草案の仕上げを続けると同時に、EIGAをリード協会※1とするフル・ジョイント・ワーキング・グループを直ちに発足させ、2027年2月25日を期限に草案を作成することになりました。「A-1149 液化水素用接続具」は、課題だった詳細図面が入手でき、文書化が進んでいます。将来的にはISO規格の原案として活用されることも期待されています。

水素の爆発下限界については、EIGAの見解を会員向けの資料として最終化するとともに、科学論文や実地試験に基づく新たな基準作成要望を作成することになりました。水素製造委員会は、CCUS（CO₂の回収・利用・貯留）やアンモニアも扱うようになったことから、役割（ミッション）を見直す必要があるかを検討することになりました。IOMA-GCからは、アンモニアの大規模貯蔵（A-1160）の作業をIHCで続けることが報告されました。欧州で最近発行された規格に、安全性の向上に必ずしもつながらない高コストな要求が含まれているため、業界としての見解を示す必要があるとの判断です。一方、アンモニア分解（A-1161）は、業界内の知見がまだ十分でないとして保留となりました。

※1）リード協会：IHC文書の作成にあたりプロジェクトをリードする協会

既存基準の見直し

前回差し戻しとなった「R1-1072 酸素と不活性ガスの安全な排気」は、作業者が日常的にさらされる環境と、不活性ガスを放出する際のリスク評価とで、基準とする酸素濃度の違いを明確にした修正を行うことが了承されました。死亡事故を受けた改訂である「R1-1129 HYCOプラントにおける触媒の安全な取扱い指針」は、コメント締切を前倒しして早期の改訂を図ります。また、温室効果ガスであるN₂Oの大気放出を廃棄方法から外すため、「R2-1082 ガスの廃棄」の改訂を開始します。このほか、「R2-1114 LOX、LIN、LARローリ充填設備」の改訂を開始し、「R1-1131 プロセス保安管理指針」は確認改訂とすることが決まりました。一方、リソースを優先案件に振り向けるため、保安管理に関する2文書の改訂は見送りとなりました。



以上、IHC会議では盛りだくさんの議事について協議され、大変有益なものとなりました。次回第60回会議（AIGA主催）は、2027年3月31日～4月1日に中国・上海で開催される予定です。

その後、2027年8月の第61回会議（CGA主催）を経て、2028年2～3月には第62回会議がドバイで開催される予定で、MEGAにとって初めての主催となります。

（国際委員会 IHC部会長（日本酸素株式会社）
瓦林 督弘）



モノづくりを支え 命を守る、インフラがある。

医療ガス容器点検キャンペーンのご協力のお願い 実施期間:2026年10月1日～11月30日

長期停滞容器（置きっぱなしのボンベ）による事故を防ぐため、医療機関と連携した点検と早期返却を進めます。会員事業者の皆さまには、次の2つの取り組みをお願いいたします。

～キャンペーン期間中の取り組み～

1 ポスターを届けて伝える

納入先の「医療現場」や院内の「医療ガス安全管理委員会」へ持参し、掲示・配布をご提案ください。2年前の医療機関での長期放置容器の破裂事故を紹介し、放置容器「置きっぱなしのボンベ」の危険性をお伝えください。

2 容器と一緒に点検し早期返却へ

医療ガス安全管理委員会や安全管理担当者と協力し、次の点を確認してください。

● 長期停滞容器（置きっぱなしのボンベ）の発見

（納入時期・返却期限の確認）

● 調整器やバルブの傷・破損の発見

● 保管状況の確認

（水に濡れていない？ 換気は大丈夫？・・・）

長期停滞容器は早期返却につなげ、「医療ガス容器保安対策指針（事項参照）」を活用しながら安全講習会等を開催し、容器の安全な取り扱いを啓発してください。

～長期停滞容器発生防止策として～

■ 納入月を明示し、返却日を伝える

「納入月ラベル」の貼付を推進します。これで返却タイミングが一目でわかります。返却日を伝えるツールを導入しましょう！！

ラベルは1年以内・6か月以内・3か月以内返却の3種類。「各都道府県の容器管理指針（事項参照）」の返却期間に合わせて選んでください。

右図：納入月ラベルの例（1年以内返却） 詳細は次ページ参照のこと。



■ 指針と資料の入手先

「医療ガス容器保安対策指針」を「各都道府県の指針」と併せてご活用ください。貸与容器は貸与品であることを説明し、容器貸借契約の締結も進めてください。

医療ガス容器保安対策指針 Word版

JIMGAウェブサイト「文書・基準類（医療ガス関連）」の上から4つ目の文書を「ダウンロード」してください。

https://www.jimga.or.jp/business/bunsho_kijunrui/



各都道府県の高圧ガス容器管理指針

JIMGAウェブサイト「高圧ガス容器管理指針等」をご参照ください。

https://www.jimga.or.jp/business/youkikanri_shishin/



納入月ラベルの購入

JIMGAウェブサイト「出版物その他商品（ラベル・シール・付属品等）」のページ下部から購入できます。

<https://www.jimga.or.jp/publication/others/>



キャンペーンの詳細とポスター

キャンペーンの詳細・ポスターのダウンロードはこちら。

<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1739>

A2判ポスター1部・A4判資料10部を、医療ガス関連会員事業所のJIMGA窓口担当者様宛てに10月上旬に発送済みです。



【本件に関するお問い合わせ】

JIMGA 技術・保安グループ 長沢

メール：ts1@jimga.or.jp

電話：03-6665-8210

お問い合わせは、できる限りメールにてお願いいたします。

(医療専門委員会 医療ガス製造・充填部会 事務局)

令和8年度「医療安全推進週間」について



厚生労働省では、2001年から「患者の安全を守るための医療関係者の共同行動（ペイシェント・セーフティ・アクション）」を推進しています。その一環として、国民の理解を深め、医療機関等の取組を促進するため、11月25日（いい医療に向かってGO）を含む1週間を「医療安全推進週間」と定めています。

令和8年度は、11月22日（日）～11月28日（土）を実施期間とし、行政機関や医療関係団体、医療機関等が、ワークショップやセミナー、研修などを通じて医療安全の向上に取り組みます。詳細およびポスター入手は以下URLをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/iryuanzen2026.html



「高圧ガスハンドブック 第5次改訂版」販売開始のお知らせ

2026年11月20日より「高圧ガスハンドブック第5次改訂版」の販売を開始します。

本改訂版では、前回改訂時（2022年7月）以降の高圧ガス保安法関係法令や基本通達等の一部改正・施行および当業界への影響の大きい労働安全衛生法の改正（SDS交付義務、化学物質管理者の選任義務）に対応しています。

また、高圧ガスの性質については、72物質から97物質へと大幅に拡充しました。

販売情報

● 判型：A4判 ページ数：484ページ

● 価格：一般価格 19,800円（税込）

会員価格 9,900円（税込）

※JIMGA会員は、会員ログインのうえご購入ください。

未ログインの場合は、会員価格が適用されません。

購入方法

ご購入は日本産業・医療ガス協会（JIMGA）ウェブサイト出版物のページよりお申し込みください。

出版物のページ

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002001&department=&format=>



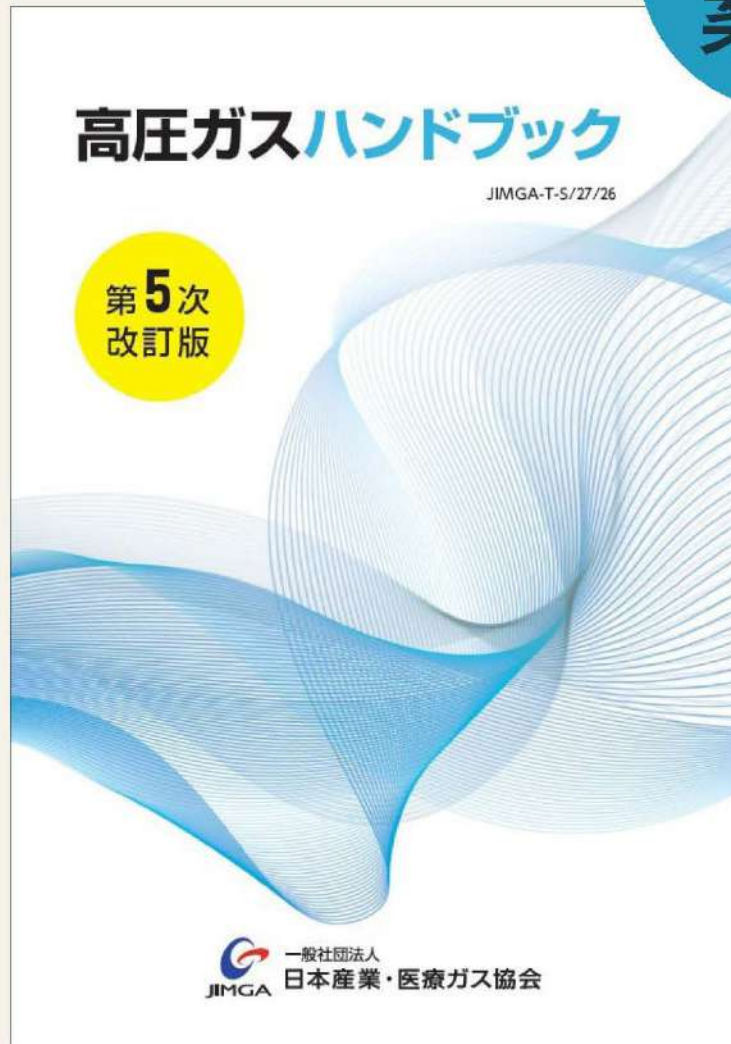
最新の法令等に対応した実務資料として、また高圧ガスを取り扱う皆さまのバイブルとして、本書を是非ご活用ください。

（企画・事業グループ）

高圧ガスハンドブック

第5次改訂版

新刊
案内



A4判 | 484ページ

一般価格 **19,800**円 (税込・送料込)

会員価格 **9,900**円 (税込・送料込)



ご購入方法

※本書は書店でのお取り扱いはありません。

※ご購入は日本産業・医療ガス協会（JIMGA）ホームページよりお申し込みください。

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002001&department=&format=>



発行：一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

〒105-0014 東京都港区芝3丁目43-15 芝信三田ビル4階 TEL：03-6665-8210

JIMGA 一般社団法人
日本産業・医療ガス協会

2026.11

高圧ガス取扱／譲渡提供等における化学物質管理者の専門講習開催について

2026年度第4回「高圧ガス取扱／譲渡提供等における化学物質管理者の専門講習」をオンデマンド方式により開催します。

● 申込期間：2026年11月2日～11月20日 ● 受講期間：2026年12月1日～12月25日

詳しくは以下URLよりお知らせをご覧ください。

高圧ガス取扱／譲渡提供等における化学物質管理者の専門講習(オンデマンド)2026年度第4回【2026年12月開催】のご案内

<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1760>

※本講習は、2025年度に開催した専門講習と同じ教材を使用します。

(企画・事業グループ)

JIMGA主催
e-ラーニング教材によるオンデマンド方式／

「高圧ガス取扱／譲渡提供等における 化学物質管理者の専門講習」 開催のご案内

2026年度
第4回／

2026年12月開催

お申し込み期間：
11/2(月)～11/20(金)

2026年4月より、労働安全衛生法の定める化学物質の管理対象に、高圧ガス（酸素、窒素、アルゴン、ヘリウム）、水素、プロパン、アセチレン、二酸化炭素等が追加されました。

化学物質管理者を選任する必要がある化学物質の取扱い事業者又は譲渡提供者を対象として、オンデマンドによる専門講習を開催します。

受講期間	2026年12月1日～12月25日
申込期間	2026年11月2日～11月20日
対 象	化学物質管理者を選任する必要がある化学物質の取扱い事業者もしくは譲渡提供者を対象とした講習です。（製造事業所を除く※）※製造事業所は本講習の対象外です。他団体が実施する2日間講習（12時間）の受講をご検討下さい。
講義内容 (全6時間)	1. 法改正の背景 2. 高圧ガス取扱／譲渡提供等に関する事故 3. 関係法令（化学物質管理者の選任／職務含む） 4. 化学物質／高圧ガスの危険性／有害性、並びに表示等 5. 化学物質／高圧ガスの危険性／有害性等の調査 6. 化学物質／高圧ガスの危険性／有害性等の調査結果に基づく措置等、その他の必要な記録等 7. 化学物質／高圧ガスを原因とする災害発生時の対応
受講料	一般価格：16,500円（税込） 会員価格：11,000円（税込）
主 催	一般社団法人 日本産業・医療ガス協会（JIMGA）

上記でご案内した内容は変更となる可能性があります。



本講習の詳細、お申し込み方法は、QRコードまたは下記URLをご覧ください。

お知らせ：「高圧ガス取扱／譲渡提供等における化学物質管理者の専門講習（オンデマンド）2026年度第4回【2026年12月開催】のご案内」
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1760>



化学物質2026④

問い合わせ：日本産業・医療ガス協会 03-6665-8210



一般社団法人
日本産業・医療ガス協会

2026.10

ウェブサイト掲載お知らせ一覧 —2026年8月15日～10月15日—

JIMGAウェブサイトでは、会員の皆様に向けた最新の情報をお知らせページにて掲載しています。2026年8月15日～2026年10月15日までに掲載したお知らせをまとめましたので、URLよりご覧ください。最新のお知らせはこちら→<https://www.jimga.or.jp/news/>



- 2026.10.15 【周知依頼】マイナンバーカード活用等に向けた積極的な周知のご協力のお願いについて
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1763>
- 2026.10.15 【周知依頼】内航海運における適正な物流コスト負担に向けた「標準的な考え方」について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1762>
- 2026.10.14 【周知依頼】不正アクセスによる情報漏えい等の事案を踏まえたセキュリティ対策の徹底について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1761>
- 2026.10.13 高圧ガス取扱／譲渡提供等における化学物質管理者の専門講習(オンデマンド) 2026年度第4回【2026年12月開催】のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1760>
- 2026.10.13 【周知依頼】不正アクセスによる情報漏えい等の事案を踏まえた注意喚起及び情報提供に係る協力依頼
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1759>
- 2026.10.13 【周知依頼】A Iの社会実装において、障害となる又は不十分な効果をもたらす規制・制度についての情報提供のお願い（10/19～10/30）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1758>
- 2026.10.08 【周知依頼】令和8年度最低賃金額の改定に関する周知・広報の実施等について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1757>
- 2026.10.01 令和8年度高圧ガス保安活動促進週間の実施と実施要領の改正について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1756>
- 2026.09.29 JIMGA REPORT 2026を発行しました
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1755>
- 2026.09.24 【周知依頼】飲食料品の消費税率引下げに係る周知・広報への協力について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1754>
- 2026.09.18 【気象庁連絡事項】台風第25号の影響について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1753>
- 2026.09.17 「医療ガス容器点検キャンペーン」のお知らせ
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1739>

- 2026.09.14 【周知依頼】 同一労働同一賃金ガイドライン等の改正に係る周知への御協力について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1751>
- 2026.09.08 【周知依頼】 「自殺予防週間」の周知について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1750>
- 2026.09.04 【周知依頼】 事業者向け「現場ファースト運動」参加説明会
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1749>
- 2026.09.03 【周知依頼】 令和8年度「なでしこ銘柄」「Nextなでしこ 共働き・共育で支援企業」の募集開始について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1748>
- 2026.09.02 【高圧ガス保安協会】 令和8年度高圧ガス保安活動促進週間ポスターデザイン決定 ～9月1日より販売開始～
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1747>
- 2026.09.02 【周知依頼】 「障害団体等が行う障害特性の理解を図る啓発事業」について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1746>
- 2026.09.02 【周知依頼】 約束手形の利用廃止を踏まえたサプライチェーン全体での支払の適正化について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1745>
- 2026.09.01 【周知依頼】 「令和八年熊本地震による災害についての特定非常災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令」の公布・施行に伴う留意点について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1744>
- 2026.09.01 【周知依頼】 夏季の省エネルギーの取組について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1743>
- 2026.08.31 【周知依頼】 世界患者安全の日（9月17日）について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1742>
- 2026.08.31 JIMGAnews 第95号発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1741>
- 2026.08.28 【周知依頼】 2026年9月「価格交渉促進月間」について（中小企業庁）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1740>
- 2026.08.27 【再掲】 封カップの価格改定について（7/21）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1719>
- 2026.08.26 【周知依頼】 第10回インフラメンテナンス大賞の募集が開始されました
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1738>
- 2026.08.19 【周知依頼】 経済産業省生産動態統計調査令和9年調査票改正に関するお知らせ
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1737>

気ままに コラム

今や1,000円超が当たり前となったラーメン。昭和の記憶ですが、1杯350円という時代が懐かしいですね。ラーメンマニアというほどではないものの、ときどき無性に食べたくなる時があります。今回はJIMGA本部周辺の美味しいラーメンを、いくつかご紹介いたしましょう。

博多一瑞亭は、本格博多ラーメンのお店。博多ラーメンらしい細麺に、キクラゲ、紅ショウガ、高菜にゴマと味変トッピングも揃っており、もちろんハリガネ、バリカタなど、麺の茹で加減も選べます。化学調味料不使用とのこと、安心してスープをゴクゴク頂けます。

イエローバンブーは、ベトナム料理のお店です。食べたいものが決まらず田町駅近くまでふらふら歩き、前情報なく入ったお店ですがフォーが絶品でした。その他の料理もお勧めです。

本部移転前の浜松町（大門）にも、こだわりのラーメン屋さんがあります。鶏ポタラーメンThankは、鶏と野菜を煮込んだ鶏ポタージュスープが特徴。こってりした見た目ですが、野菜がふんだんに使われたポタージュスープ。実は優しいお味です。

蟹らあめん一本道（IPPONDO）は、名前の通り、紅ズワイ濃厚蟹白湯ラーメン一本勝負のお店。蟹は、食材として使うと風味を損ないがちですが、ここのは「濃厚蟹白湯」と謳うだけあって、蟹味が濃縮されています。バーナーであぶった蟹みそが別添されており、濃厚さ増しマシ。近くのA P 浜松町で講習会を開催するときは、この2軒がランチ候補です。

ラーメン好きの皆さま、JIMGA本部にお越しの際は、ぜひご賞味ください。

（企画・事業グループ 新井 すみ代）



博多一瑞亭



イエローバンブー



鶏ポタラーメンThank



蟹らあめん一本道